

若潮寮の歌 (若潮寮扁額版)

作詞 大浜正道
作曲 柏麟一

- 1 潮の香漂う 矢田の浜
あしたの光 照り映えて
憧れ胸に 湧きあがり
岸打つ波に 夢醸す
つどいは楽し 若潮寮
- 2 空に舞い立つ かもめどり
行方は雲に 迷うとも
学べる姿は ひとすじに
真理を尋ね 励み行く
つどいは嬉し 若潮寮
- 3 きらめく空の 北斗星
久遠の影の したわるる
世塵に染まづ 身を立って
不堆の快樂を 君知るや
つどいは潔し 若潮寮
- 4 香住の湾に 火がともり
学び疲れて 夕まぐれ
寄せくる波に 語らえば
友を励まし 千鳥啼く
つどいは親し 若潮寮
- 5 強くあらしの すさぶとき
堪えて伸び行く 若草の
たゆまぬ力の みなぎりて
やがて花咲く 春を待つ
つどいは堅し 若潮寮